

問1 北アメリカ州で見られる文化や社会の現状について、ヒスパニックと呼ばれる人々の特徴を説明した文として、正しいものを選びなさい。

(2017年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. フランスをルーツに持つ人々で、カナダのケベック州を中心に独自のフランス語文化を維持している。 | 2. イギリスをルーツに持つ人々で、合衆国の建国以来、政治や経済の中心的役割を担ってきた。 | 3. アフリカ系と白人の間に生まれた人々で、合衆国南部の綿花地帯において最大の人口を占めている。 | 4. メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。 |
|---|---|--|---|

問2 アメリカ合衆国の工業構造の変化と、サンフランシスコ近郊に位置する「シリコンバレー」の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 大学や研究機関と結びつき、情報通信技術やソフトウェアなどの先端技術産業が発展した。 | 2. 豊富な石油資源や宇宙産業を背景に、メキシコ湾沿岸で急速に発展した。 | 3. 自動車産業の工場が集中し、かつて「世界の自動車の都」と呼ばれた。 | 4. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を利用した、大規模な鉄鋼業の拠点となっている。 |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|

問3 ヒスパニックと呼ばれる人々が多く居住している地域の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 古くから工業が発達し、五大湖に面しているミシガン州などの北東部 | 2. メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部 | 3. かつて綿花栽培が盛んで、アフリカ系の人々が多く住む南東部の州 | 4. 広大な小麦地帯が広がり、人口密度が低い北部のグレートプレーンズ |
|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|

問4 北アメリカに位置するカナダは、かつてイギリスとフランスの植民地であった歴史的背景を持っています。この背景から、現在カナダが公用語として認めている2つの言語の組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2024年 山梨県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------|------------|-------------|-------------|
| 1. フランス語とスペイン語 | 2. 英語とドイツ語 | 3. 英語とスペイン語 | 4. 英語とフランス語 |
|----------------|------------|-------------|-------------|

問5 カナダの国別輸出額の割合を示した統計において、輸出総額の約7割以上を占めて圧倒的な1位となっている国はどこか、名称を答えなさい。

(2016年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|---------|---------|------------|
| 1. 中国 | 2. メキシコ | 3. イギリス | 4. アメリカ合衆国 |
|-------|---------|---------|------------|

問6 アメリカ合衆国の農業について、2017年の統計において世界の穀物生産量の約15パーセントを占め、主要な農産物である小麦、米、とうもろこし、大豆のすべてにおいて自給率が100パーセントを大きく超えている状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|
| 1. 国土面積に占める農地面積の割合が、世界で最も高い。 | 2. 国内の農林水産業に従事する人口の割合が、他国に比べて非常に高い。 | 3. 農作物の自給率が高いが、生産コストが見合わないため輸出には消極的である。 | 4. 国内消費を上回る生産を行い、世界有数の農産物輸出国の地位にある。 |
|------------------------------|-------------------------------------|---|-------------------------------------|

問7 東経75度付近に位置し、アメリカ合衆国のIT企業と大きな時差を利用して連携することで、ICT産業が急速に発展したインド南部の都市はどこですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. ニューデリー | 2. コルカタ | 3. ベンガルール | 4. ムンバイ |
|-----------|---------|-----------|---------|

問8 世界の総人口に対する割合（約7.9%）と比較して、二酸化炭素の排出割合（約20.1%）が顕著に高い南アメリカ州の状況について、その背景にある環境問題の説明として適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 世界最大の人口を抱えているため、生活排水による水質汚濁と同時に排出量も増加している。 | 2. 乾燥帯が広がる地域で過放牧が行われた結果、砂漠化が進行し、二酸化炭素の固定能力が低下した。 | 3. 極地に近い地域で永久凍土の融解が急速に進み、地中に閉じ込められていたガスが放出されている。 | 4. アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。 |
|---|--|--|---|

問9 日本の輸入統計において、カナダからの輸入割合が約25%で最も高く、次いでアメリカ合衆国が約19%、オーストラリアが約17%となっている品目はどれですか。パンや麺類の原料として広く利用されているものを選びなさい。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1. とうもろこし | 2. 大豆 | 3. 小麦 | 4. 砂糖 |
|-----------|-------|-------|-------|

問10 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する、温暖な気候に恵まれた地域を何と呼びますか。この地域は1970年代以降、航空宇宙産業やハイテク産業などの高度な技術を要する産業が急速に発展しました。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|----------|-----------|
| 1. ラテンアメリカ | 2. シリコンバレー | 3. サンベルト | 4. スノーベルト |
|------------|------------|----------|-----------|

問11 北アメリカ大陸の地図上に引かれた「北緯40度」の緯線に着目したとき、日本の東京都（北緯約36度）との位置関係や都市の特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. 北緯40度線のわずかな南側にはワシントンD.C.があり、東京都と緯度が近い。 | 2. 北緯40度線は赤道の別名であり、この線に近い地域は一年中酷暑となる。 | 3. 北緯40度線は大陸の最北端を通っており、東京都よりもはるかに北に位置する。 | 4. 北緯40度線より南側のメキシコ湾付近の地域が、東京都と最も緯度が近い。 |
|---|---------------------------------------|--|--|

問12 アメリカ合衆国では、降水量の少ない内陸部で小麦を、温暖な南部で綿花を、北東部の涼しい地域で酪農を行うなど、それぞれの地域の気候や土壌に最も適した農作物を栽培しています。このような自然環境に合わせた農業の形態を何と呼びますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|---------|---------|--------|
| 1. モノカルチャー | 2. 適地適作 | 3. 地産地消 | 4. 二毛作 |
|------------|---------|---------|--------|

問13 航空機の製造において、イギリスがエンジンや主翼を、ドイツやスペインが胴体や尾翼などの部品をそれぞれ分担して製造し、最終的にフランスの工場へ集めて組み立てを行うといった生産形態が見られます。このように、高度な技術や莫大な費用を要する製品を生産する際、複数の国が役割を分担して協力する仕組みを何といいますか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|------------|---------|
| 1. 輸入代替工業 | 2. 国際分業 | 3. 知識集約型産業 | 4. 地産地消 |
|-----------|---------|------------|---------|

問14 世界の農産物輸出に関する統計において、アメリカ合衆国が約28パーセントのシェアを占めて世界最大となっている品目があります。この農産物の特徴や生産状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 中央平原からミシシッピ川流域にかけて大規模に栽培され、世界市場で高い輸出シェアを持っている。 | 2. 主にカナダ国境に近い冷涼な地域にある小麦地帯において、機械化された農業によって生産されている。 | 3. 降水量の少ない西部の大平原において、センターピボットなどの灌漑施設を用いて集中的に生産されている。 | 4. ブラジルが世界最大の輸出シェアを持っており、アメリカ合衆国はそれに次ぐ第2位の輸出国である。 |
|---|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 メキシコ以南から移住した人々やその子孫で、スペイン語を日常語として使用する者が多い。	ヒスパニックは、かつてスペインの植民地であったメキシコや中央アメリカ、南アメリカの国々からアメリカ合衆国へ流入した人々を指します。彼らの多くはカトリックを信仰し、スペイン語を話すという共通の文化的背景を持っています。アメリカ国内では英語のほかにスペイン語が併記された看板が増えるなど、多文化共生の一つの側面として注目されています。
問2	答え 1 大学や研究機関と結びつき、情報通信技術やソフトウェアなどの先端技術産業が発展した。	シリコンバレーは、スタンフォード大学などの高度な教育・研究機関と密接に連携することで、新しい技術やビジネスが次々と生まれる環境が整っています。かつてのアメリカ工業を支えたピッツバーグ（鉄鋼）やデトロイト（自動車）とは異なり、知的財産やソフトウェア、電子デバイスを強みとする「知識集約型」の産業が特徴です。
問3	答え 2 メキシコと国境を接しているカリフォルニア州やテキサス州などの南西部	ヒスパニックは主にメキシコなどのスペイン語圏から陸路で移住してくるため、地理的に近いアメリカ南西部の州に多く居住しています。これらの地域では、公共施設の案内板や店舗の看板に英語だけでなくスペイン語が併記されるなど、生活習慣や文化に大きな影響を与えています。
問4	答え 4 英語とフランス語	カナダは歴史的にイギリスとフランスの双方に植民地化された経緯があり、現在もこの2つの言語を対等な公用語として定めています。公共施設や商品のパッケージ、道路標識などにおいて、両方の言語が併記されているのが大きな特徴です。また、多様な民族の文化を尊重する多文化主義（マルチカルチュラリズム）を世界に先駆けて国家の方針として採用しました。
問5	答え 4 アメリカ合衆国	カナダは地理的に隣接するアメリカ合衆国と極めて密接な経済的関係を築いています。輸出の約7割以上がアメリカ合衆国向けであり、中国やEU諸国への輸出割合が数パーセントにとどまることと比較しても、特定の隣国への依存度が非常に高いのが特徴です。
問6	答え 4 国内消費を上回る生産を行い、世界有数の農産物輸出国の地位にある。	アメリカ合衆国は広大な国土と機械化された大規模な農業を背景に、小麦、米、とうもろこし、大豆といった主要な農産物の自給率がいずれも100パーセントを上回る世界屈指の食料供給国となっています。自給率が100パーセントを超えているということは、国内で消費される量よりも多くの量を生産していることを意味しており、その余剰分が世界各地へ輸出されています。全人口に占める農林水産業人口の割合は数パーセントと低いものの、一人あたりの生産性が非常に高いのが特徴です。
問7	答え 3 ベンガルール	ベンガルールは「インドのシリコンバレー」とも呼ばれ、多くのIT企業や研究機関が集積しています。アメリカとの約12時間の時差を利用した24時間の開発体制を構築できることや、英語を話す高度な技術者が多いことなどを背景に、世界的なICT産業の拠点となりました。位置関係としては、インド半島の南部に位置し、内陸の高原地帯にあります。
問8	答え 4 アマゾン盆地を中心とした広大な熱帯林の減少により、二酸化炭素の吸収源が失われている。	南アメリカ州において、人口比に対して二酸化炭素排出の統計上の割合が高くなる要因の一つとして、アマゾン川流域における熱帯林の過度な開発が挙げられます。森林は二酸化炭素を吸収して蓄える役割を果たしますが、農地開発や木材輸出のために森林が伐採・焼却されることで、排出量の増加や吸収能力の低下を招き、地球温暖化を加速させる要因となっています。
問9	答え 3 小麦	日本の小麦は自給率が低く、輸入の約4割以上をカナダとアメリカ合衆国の北米2カ国が占めています。広大な土地を利用した大規模な機械化農業が行われている北米地域は、日本にとって重要な食料供給源となっています。
問10	答え 3 サンベルト	アメリカ合衆国の北緯37度線より南の地域は、冬でも温暖で過ごしやすい気候が特徴です。かつては農業が中心でしたが、1970年代以降、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が次々と進出し、人口の流入も顕著になりました。これに対し、五大湖周辺などの旧来の工業地帯はスノーベルトと呼ばれます。
問11	答え 1 北緯40度線のわずかな南側にはワシントンD.C.があり、東京都と緯度が近い。	世界地図における各都市の緯度を把握することは、気候や時差を理解する上で重要です。北緯40度線はアメリカ合衆国の中央部を横断しており、そのすぐ南側に位置するワシントンD.C.などの東海岸の都市は、北緯約36度の東京都とほぼ同じ緯度帯に属しています。北緯60度まで行くとカナダなどの高緯度地域になり、北緯20度付近はメキシコなどの中緯度から低緯度にかけての地域になります。
問12	答え 2 適地適作	アメリカ合衆国は広大な国土を持ち、地域によって気候や土壌が大きく異なります。そのため、それぞれの土地の自然環境を最大限に活かし、最も効率よく生産できる農作物を選んで栽培する「適地適作」が発達しました。これにより、世界有数の農業国として高い生産性を維持しています。
問13	答え 2 国際分業	航空機のような巨大で精密な製品は、一国だけで全ての部品を開発・製造しようとすると、莫大な費用と技術的なリスクを抱えることになります。そのため、欧州では各国が最も得意とする技術分野（エンジン、主翼、胴体など）の部品を分担して製造し、最終的に一つの拠点に集約して完成させる体制が整えられています。これにより、開発コストの分散と生産効率の向上が図られています。
問14	答え 1 中央平原からミシシッピ川流域にかけて大規模に栽培され、世界市場で高い輸出シェアを持っている。	アメリカ合衆国はトウモロコシの生産量・輸出量ともに世界トップクラスであり、世界の輸出シェアの約4分の1以上を占めることがあります。主な産地はミシシッピ川流域を含む中央平原で、適度な湿潤気候を活かした大規模農業が行われています。ブラジルも主要な輸出国ですが、統計上で約28パーセントもの高いシェアを誇るのはアメリカ合衆国のトウモロコシの特徴です。また、小麦地帯（プレーリーやグレートプレーンズ）とは産地の中心が異なります。